

2014年6月16日

各大学長殿
各学部長殿
各研究科長殿
各関係機関長殿

津田塾大学文芸学部
英文学科主任 椿 清文

教員の募集について（依頼）

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学英文学科では、下記の要領でアメリカ文化担当の専任教員の募集を致します。つきましては、貴職関係者へ募集要領をご周知くださいますようお願いとご協力を賜りたく、よろしくお願ひ申し上げます。

敬具

記

採用職名： 准教授または専任講師、1名

担当科目： アメリカ文化（学部・大学院のセミナー、講義、論文指導（英語））
および英語科目など

採用期日： 2015年4月1日（予定）

応募資格：

1. 専門分野 アメリカ研究（とくに移民史、移民研究など、越境性や人の移動にかかわる研究領域）
2. 学歴など
 - (1) 博士の学位あるいはそれと同程度の研究業績を有すること
 - (2) 日本の大学における教育歴を有することが望ましい
 - (3) 海外留学または海外での研修の経験を有することが望ましい
 - (4) 英語のすぐれた運用能力を有すること
 - (5) 一般の英語教育にも積極的に取り組む意欲があること
 - (6) 国籍は問わない。ただし、日本語を母語としない場合には、業務に支障のない高度な日本語運用能力を有すること

3. 業績 当該分野における論文ないし著書が3編以上あること
(英語の論文を1編以上含むこと)

応募書類：

1. 履歴書
2. 業績一覧
3. 主要業績3編(英語の論文を含む)のオリジナル・抜き刷り・またはコピー及びその要約(それぞれ、日本語で800字程度)
4. 今後の研究計画(日本語で800字程度)
5. 最終学歴の証明書(卒業証明書のコピー、最終成績証明書など)

応募締切： 2014年7月25日(金曜日)必着

選考方法：書類審査の後、面接など(模擬授業を含む)を実施します。必要に応じて推薦状の提出を求めることがあります。選考結果は、選考が終了次第本人宛に通知します。

書類送付先： 〒187-8577 東京都小平市津田町2-1-1

津田塾大学学芸学部英文学科 アメリカ文化人事小委員会

(封筒の表に「アメリカ文化担当教員応募書類在中」と朱書し、必ず簡易書留で郵送して下さい。)

- その他：
1. 問い合わせは「アメリカ文化人事小委員会」宛にメール(america-2014jinji@tsuda.ac.jp)でお願い致します。
 2. 提出書類は、原則として返却しません。

以上

各関係機関の長 殿

米子工業高等専門学校長
齊 藤 正 美
(公印省略)

教員の公募について (依頼)

拝啓 時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本校では下記の要領で教員公募を行うことといたしました。

つきましては、関係者への周知並びに適任者の推薦について、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職名・人員 助教, 講師相当・1名
2. 所 属 教養教育科
3. 専門分野 国語 (国文学, 国語学, 漢文学, 国語教育学 等)
4. 担当予定授業科目 国語 (1年~3年); 文学 (4年選択), 日本語表現法 (専攻科)
5. 応募資格 (1) 修士以上の学位を取得している方 (博士の学位を取得していることが望ましい)
(2) 高等専門学校での教育・研究及び学生指導 (クラブ活動も含む) に熱意のある方
(3) 国語教員の教員免許を取得している方
6. 採用予定日 平成 27 年 4 月 1 日
7. 応募書類 (1) 履歴書 (様式 1) 自筆のこと
(2) 研究教育業績書 (様式 2-1)
(3) 主要論文の別刷 3 編 (コピー可) とその要約 (様式 3)
(4) 現在の研究分野と研究内容の概要 (様式 4)
(5) 着任後の抱負 (様式 5)
※様式は本校HP (採用情報) からダウンロードしてください
URL : http://www.yonago-k.ac.jp/category_lst.php?sid=401
8. 応募期限 平成 26 年 7 月 31 日 (木) 必着
9. 採用決定方法 1 次選考 : 書類審査 (平成 26 年 9 月上旬までに可否を応募者に連絡します。)
2 次選考 : 面接審査・模擬授業 (1 次選考合格者に対して実施日時をお知らせします。なお, 2 次選考に伴う旅費, 宿泊費は応募者負担とします。)
10. 書類送付先 〒683-8502 鳥取県米子市彦名町 4 4 4 8
米子工業高等専門学校 総務課人事労務係 TEL 0859-24-5006
(封筒に「教養教育科教員応募書類」と朱書きの上, 簡易書留またはレターパックで郵送のこと)
11. 問い合わせ先 米子工業高等専門学校 教養教育科長 竹内彰継
(TEL 0859-24-5113 E-mail : takeuchi@yonago-k.ac.jp)

※応募者から取得する個人情報は, 米子工業高等専門学校の教員選考のために使用するものであり, その他の目的には使用しません。

※本校は男女共同参画を推進しており, 業績 (教育業績・研究業績・社会貢献・人物等) の評価において, 同等との能力を有すると認められた場合は, 女性を積極的に採用します。

2014年6月25日

関係各位

法政大学文学部
学部長 高橋 敏治 (公印省略)

専任教員の公募について (依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本学文学部史学科では、下記の要領により専任教員の公募を行うことになりました。

つきましては、貴学 (機関) 関係者にご周知いただきたくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職 名 助教 (任期付・3年、再任はありません)
2. 所 属 文学部史学科
3. 募集人員 1名
4. 採用予定日 2015年4月1日
5. 教育研究分野 日本近世史
6. 担当授業科目 通学課程における専門科目・卒業論文・一般教育 (教養) 科目
通信教育課程における専門科目・卒業論文
7. 応募資格 (1)博士の学位を有するか、それに準じる業績を有する方
(2)本学の教育方針を尊重し、学生への教育・指導に熱意のある方
(3)校務を積極的に担当される方
8. 応募書類 (1)履歴書 (最近の写真を添付。捺印。) 1通
(2)研究業績リスト 1通
(3)主要研究業績 (抜刷・コピー等でも可) 3点以内
(4)書類選考結果通知のための返信用封筒 1通
(返送先の住所氏名を記入の上、82円切手を貼付してください)
※上記提出書類(1)(2)は学部指定様式で提出してください。
指定様式および記入例は本学ホームページの採用情報
<http://www.hosei.ac.jp/saiyo/index.html> より入手してください。
9. 応募締切 2014年8月末日必着
10. 応募書類提出先 〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1
法政大学学務部学部事務課 文学部担当
*封筒に「史学科専任教員応募書類」と朱書し、簡易書留で送付してください。
11. 選考方法 書類選考ののち面接 (面接に関わる交通費等は自己負担となります)
12. 結果通知 10月上旬までに書類選考の結果に関する何らかの通知をします。
13. 問い合わせ 法政大学学務部文学部担当 電話 03-3264-9324
14. その他 応募書類 (業績を含む) は返却いたしません。個人情報を含む書類については、史学科で責任を持って廃棄します。

以上

平成 26 年 6 月 27 日

各大学（学部）長
各短期大学長 様
各関係機関長

國學院大學
文学部長 野呂 健
(公印省略)

教員の再公募について（依頼）

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学文学部では下記の要領で日本文学科の教員を再募集することになりました。つきましては、貴学ならびに貴機関関係者の方々にご周知頂きますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

- 1 担当科目 日本文学演習（中世文学）、日本文学講読、日本中世文学研究（演習）など（通年 4 コマ）
- 2 募集人員・職名 特任教授 1 名（任期なし・70 歳定年）
- 3 応募資格
(1) 学歴 博士の学位を有する者、またはこれに準ずる教育研究業績を有する者（大学院を担当できる者）。
(2) 研究分野 日本中世文学
(3) 研究業績 著書・論文 8 点以上（ただし 5 点は最近 7 年以内。その内 2 点は最近 2 年以内）
- 4 採用予定年月日 平成 27 年 4 月 1 日
- 5 提出書類
(1) 國學院大學所定「教員個人に関する調書」※ホームページからダウンロードできます。
(2) 著書・研究論文（抜刷）。
業績 8 点（5 点は最近 7 年以内。その内 2 点は最近 2 年以内）
(3) 今までの研究展開、大学での授業展開で留意していたことを 1,000 字程度でまとめたもの。
- 6 応募締切日 平成 26 年 8 月 27 日（水）必着
- 7 応募書類提出先 〒150-8440 東京都渋谷区東 4-10-28
國學院大學 若木タワー 10 階 1015 研究室 岡田 哲 宛
応募書類一式は「書留」とし、封筒の表に「日本文学科公募関係書類（中世）在中」と明記してください。
- 8 問い合わせ先 國學院大學 文学部資料室
電話 03-5466-4812
電子メール dodoko@kokugakuin.ac.jp
- 9 その他
(1) 1 次選考として書類審査。2 次選考として面接試験（模擬授業も含む）を行います。
なお面接試験の旅費は本人負担とします。
(2) 応募書類は、著書のみ返却いたします。他の書類は返却いたしません。
- 10 本学のホームページは、 <http://www.kokugakuin.ac.jp/> です。

以上

平成 26 年 6 月 20 日

各関係機関長 殿

大阪産業大学 人間環境学部

学部長 倉橋 幸彦

文化コミュニケーション学科教員公募について

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本学部では下記の要領にて教員を公募することになりました。つきましては、関係者の方々にご周知いたたくとともに、適任者のご推薦をよろしくお願い申し上げます。 敬具

記

1. 担当科目 「日本語（留学生科目）」「日本文化論」「文章表現論」および関連科目
 2. 募集人員 1名
 3. 職 名 講師または准教授
 4. 応募資格
 - (1) 日本語学、日本語教育学、日本文学またはこれに関連する分野を専攻する者。
 - (2) 大学院博士後期課程修了、あるいは研究上の業績がこれに準ずると認められる者。
 - (3) 近畿圏に居住可能である者。
 5. 採用時期 平成 27 年 4 月 1 日
 6. 応募締切 平成 26 年 9 月 1 日（月）必着
 7. 応募提出書類
 - (1) 履歴書（本学指定の様式）
 - (2) 最終学位証明書（取得大学発行のもの）
 - (3) 教育研究業績一覧（本学指定の様式）
 - (4) 主要業績 5 点以内（著書、論文等の別刷、コピーも可）
 - (5) 「これまでの研究の概要」「今後の研究及び教育に関する抱負」それぞれ A4 用紙 1 枚、計 2 枚
 - (6) 推薦書（提出任意）
 - (7) 応募者の教育・研究内容等に関して問い合わせできる方 2 名の氏名、所属、連絡先（電話番号、e-mail）
- ※ 履歴書・教育研究業績一覧の様式は、本学科ホームページ（<http://www.dce.osaka-sandai.ac.jp/>）からダウンロードできます。
- ※ 提出書類（業績含む）は原則として返却いたしません。返却を希望される場合は、その旨を注記し、返信先の書かれた返信用封筒を同封してください。
8. 選考方法
 - (1) 一次選考 書類審査
 - (2) 二次選考 面接と 20 分程度の模擬授業（日時は一次選考合格者に通知します。）
 9. 応募書類提出先
574-8530 大阪府大東市中垣内 3 丁目 1 番 1 号
大阪産業大学 人間環境学部長 倉橋幸彦 宛
- ※「教員応募書類在中（日本語）」と朱書し、簡易書留で郵送してください。
10. 連絡・問い合わせ先
電話 072-875-3001 内線 4546（藤永）
e-mail funtak@dce.osaka-sandai.ac.jp
FAX 072-871-1259（人間環境学部事務室）

平成 26 年 6 月 20 日

各関係機関長 殿

大阪産業大学 人間環境学部
学部長 倉橋 幸彦

文化コミュニケーション学科教員公募について

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本学部では下記の要領にて教員を公募することになりました。つきましては、関係者の方々にご周知いただくとともに、適任者のご推薦をよろしくお願い申し上げます。 敬具

記

1. 担当科目 「西洋近代史」「日本と西洋」「外国史概論（教職科目）」および関連科目
 2. 募集人員 1名
 3. 職 名 講師または准教授
 4. 応募資格
 - (1) 歴史学（西洋史）またはこれに関連する分野を専攻する者。近現代史専攻者が望ましい。
 - (2) 大学院博士後期課程修了、あるいは研究上の業績がこれに準ずると認められる者。
 - (3) 近畿圏に居住可能である者。
 5. 採用時期 平成 27 年 4 月 1 日
 6. 応募締切 平成 26 年 9 月 1 日（月）必着
 7. 応募提出書類
 - (1) 履歴書（本学指定の様式）
 - (2) 最終学位証明書（取得大学発行のもの）
 - (3) 教育研究業績一覧（本学指定の様式）
 - (4) 主要業績 5 点以内（著書、論文等の別刷、コピーも可）
 - (5) 「これまでの研究の概要」「今後の研究及び教育に関する抱負」それぞれ A4 用紙 1 枚、計 2 枚
 - (6) 推薦書（提出任意）
 - (7) 応募者の教育・研究内容等に関して問い合わせできる方 2 名の氏名、所属、連絡先（電話番号、e-mail）
- ※ 履歴書・教育研究業績一覧の様式は、本学科ホームページ（<http://www.dce.osaka-sandai.ac.jp/>）からダウンロードできます。
- ※ 提出書類（業績含む）は原則として返却いたしません。返却を希望される場合は、その旨を注記し、返信先の書かれた返信用封筒を同封してください。
8. 選考方法
 - (1) 一次選考 書類審査
 - (2) 二次選考 面接と 20 分程度の模擬授業（日時は一次選考合格者に通知します。）
 9. 応募書類提出先
574-8530 大阪府大東市中垣内 3 丁目 1 番 1 号
大阪産業大学 人間環境学部長 倉橋幸彦 宛
- ※ 「教員応募書類在中（西洋史）」と朱書し、簡易書留で郵送してください。
10. 連絡・問い合わせ先
電話 072-875-3001 内線 4546（藤永）
e-mail funtak@dce.osaka-sandai.ac.jp
FAX 072-871-1259（人間環境学部事務室）

平成 26 年 6 月 20 日

各関係機関長 殿

大阪産業大学 人間環境学部
学部長 倉橋 幸彦

文化コミュニケーション学科教員公募について

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本学部では下記の要領にて教員を公募することになりました。つきましては、関係者の方々にご周知いた
ただくとともに、適任者のご推薦をよろしくお願い申し上げます。 敬具

記

1. 担当科目 「歴史学の基礎」「日本史概論（教職科目）」および関連科目
2. 募集人員 1名
3. 職 名 特任教授
※ 卒業研究・ゼミを担当し専任に準じる。定年（68歳）まで1年ごとに契約更新。
4. 応募資格
 - (1) 歴史学（日本史）またはこれに関連する分野を専攻する者。
 - (2) 大学院博士後期課程修了、あるいは研究上の業績がこれに準ずると認められる者。
 - (3) 近畿圏に居住可能である者が望ましい。
5. 採用時期 平成 27 年 4 月 1 日
6. 応募締切 平成 26 年 9 月 1 日（月）必着
7. 応募提出書類
 - (1) 履歴書（本学指定の様式）
 - (2) 最終学位証明書（取得大学発行のもの）
 - (3) 教育研究業績一覧（本学指定の様式）
 - (4) 主要業績 5 点以内（著書、論文等の別刷、コピーも可）
 - (5) 「これまでの研究の概要」「今後の研究及び教育に関する抱負」それぞれ A4 用紙 1 枚、計 2 枚
 - (6) 推薦書（提出任意）※ 履歴書・教育研究業績一覧の様式は、本学科ホームページ（<http://www.dce.osaka-sandai.ac.jp/>）からダウンロードできます。
※ 提出書類（業績含む）は原則として返却いたしません。返却を希望される場合は、その旨を注記し、返信先の書かれた返信用封筒を同封してください。
8. 選考方法
 - (1) 一次選考 書類審査
 - (2) 二次選考 面接（日時は一次選考合格者に通知します。）
9. 応募書類提出先
574-8530 大阪府大東市中垣内 3 丁目 1 番 1 号
大阪産業大学 人間環境学部長 倉橋幸彦 宛
※ 「教員応募書類在中（日本史）」と朱書し、簡易書留で郵送してください。
10. 連絡・問い合わせ先
電話 072-875-3001 内線 4546（藤永）
e-mail funtak@dce.osaka-sandai.ac.jp
FAX 072-871-1259（人間環境学部事務室）

平成26年6月25日

日本語教育関係ご担当者様

公益財団法人 交流協会

日本語専門家募集のご案内

前略

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

当協会は、昭和47年、日中国交正常化に伴って外交関係が終了しました台湾との実務レベルでの交流関係を維持するため、外務省と経済産業省の認可を受け財団法人として設立されました。その後、総理大臣の認定を受け、2012年4月1日に公益財団法人に移行しました。主に邦人保護、貿易・経済・技術・文化交流等の事業を行っております。

台湾には台北・高雄事務所を設置し、外交関係の無い日台間に於いてそれぞれ大使館・総領事館と同様の役割を果たしております。

さて、当協会では、日台間の相互理解を深めるため、現地両事務所に日本語専門家を派遣し、日本語教育普及支援に努めておりますが、この度、高雄事務所の日本語専門家の任期満了に伴い1名を募集することとなりました。

つきましては、募集案内を同封致しますので、当協会の日本語専門家派遣にご興味のある皆様に広報戴きたく、宜しくお願い致します。

なお、募集案内は、当協会ホームページ (<http://www.koryu.or.jp>) に掲載してあるほか、日本語専門家応募用紙はダウンロードすることができます。

草々

公益財団法人 交流協会

〒106-0032

東京都港区六本木3-16-33 青葉六本木ビル7階

Tel:03-5573-2600 (内線34) Fax:03-5573-2601

担当：総務部 土田由布子

日本語専門家募集(台湾)

交流協会においては、台湾に日本語専門家を派遣し下記の業務を実施しております。

この度、専門家の募集(1名)を行いますので、希望者は下記要領に従いご応募下さい。

記

勤務先:当協会高雄事務所(台湾高雄市)

勤務内容:①当協会が実施する日本語教育支援事業(台湾の日本語教師に対する教師研修の実施、日本語教授法等に関するコンサルティング、現地日本語教師間のネットワーク作り等)の企画・運営事務等の全般

②日本語教育機関・関係者等に対する助言及び企画協力

③その他台湾における日本語教育普及に資する事業全般に関わる業務

派遣時期:平成27年4月以降

契約期間:上記採用日より平成28年3月末まで(ただし、勤務状況等に基づく当協会の判断により、最大2回まで契約更新が可能(平成28年4月以降の契約は1年毎となります))。

待遇:日本語専門家の旅費・給与等は、学歴・日本語教育経験を交流協会規定に沿って格付けし、次の通り支給します。

①旅費

- ・赴任時及び帰国時の旅費(航空賃、支度料、移転料等)
- ・専門家が随伴する(或いは呼び寄せる)扶養家族の旅費(但し、扶養家族の滞在が6ヶ月を越える場合に限る)

②給与等

- ・派遣期間中の本俸、在勤手当、家族手当、住居手当及び子女教育手当等
- ※参考例:大学卒業後20年、日本語教育年数14年の場合。ただし、金額に変更が生じる可能性があります。

本俸 281,200 円、在勤手当 345,200 円、住居手当上限 1,832 米\$(14%自己負担)、子女教育手当 8,000 円～(4歳以上の同伴子女へ支給)

応募資格:①大学院修士課程(日本語関係)以上の学歴を有する者。

②中等・高等教育機関、日本語学校等の日本語教師(非常勤を含む)として通算3年以上勤務した経験があること(海外勤務及び海外日本語教師支援業務経験が望ましい。個人教授を除く)。

③平成27年4月以降できるだけ早い時期より勤務可能な者。

④中国語能力、または中国語を学習する意欲がある者。

応募方法：平成26年8月15日(金)(必着)までに日本語専門家応募用紙
(応募用紙のダウンロードはこちら)及び推薦書を下記担当者あて郵送して
下さい。

選考方法：上記応募書類による書類選考後、合格者に対し、面接試験を実施します
(面接日は追って連絡)。

面接地：交流協会東京本部(日本以外の在住者も東京で行います)

問合せ先：公益財団法人 交流協会 総務部 土田
〒106-0032 東京都港区六本木3-16-33
青葉六本木ビル7F
電話03-5573-2600(内線34)

《公益財団法人 交流協会について》

公益財団法人交流協会は、1972年の日台間の外交関係の終了に伴い、実務レベルでの交流関係を維持するため、台湾在留邦人及び邦人旅行者の入域、滞在、子女教育及び日台間の学術・文化交流等につき、各種の便宜を図ること、我が国と台湾との貿易、経済、技術交流等の諸関係を円滑に遂行することを目的として、外務省・経済産業省の共管により設立されました。東京本部のほか、台北事務所・高雄事務所を有し、台北事務所は台湾における日本大使館、高雄事務所は総領事館の役割をそれぞれ果たしております。

特研総第2-8号
平成26年6月18日

国 公 私 立 大 学 長
都道府県・政令指定都市教育委員会委員長 殿
関 係 機 関 長

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所
理事長 宍戸 和成
(公 印 省 略)

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所研究職員の公募について（依頼）

本研究所は、我が国唯一の特別支援教育のナショナルセンターとして、特別支援教育に関する教育課題に対応した実践的研究及び特別支援教育担当教員等の指導者研修等を行っている文部科学省が所管する研究機関です。

このたび、下記の要領で研究職員を公募いたしますので、貴管下の関係者に御周知くださるようお願いいたします。

記

- 1 採用予定職種 総括研究員（研究職4級）、主任研究員（研究職3級）、研究員（研究職2級）のいずれか
- 2 募集人員 2名
- 3 担当職務 主として、下記の職務に従事する。
 - （1）主として知的障害分野又は発達障害分野における特別支援教育に関する研究
 - （2）本研究所が実施する研修等における講義・実習等及び本研究所が実施する諸事業の担当
 - （3）所属部署における業務
- 4 応募資格
 - （1）修士以上の学位、若しくはそれと同等以上の研究業績を有する者
 - （2）知的障害分野又は発達障害分野における特別支援教育に関する研究業績のある者
 - （3）知的障害又は発達障害のある子どもの教育経験があることが望ましい
- 5 採用予定日 平成27年4月1日（水）
- 6 応募期限 平成26年8月29日（金）（必着）